

白川町過疎地域持続的発展計画（案）に関するご意見と回答

No.	項目名	ご意見の内容	回答（町の考え方）
1	第6 生活環境の整備	<p>第1 基本的な事項 （4）地域の持続的発展の基本方針 ア 重点施策 ①安心安全で住みよい環境づくりにおいて、「この水源地域においても山林の荒廃や生活様式の変化などにより、河川の汚染なども懸念されている。かけがえのない自然と清流を守るため、町民活動も含めた環境整備に取り組む必要がある。」と明記されており、懸念される①水質の悪化と②水量の減少の2点について意見します。</p> <p>①水質の悪化について、第6 生活環境の整備 イ 污水处理施設の整備と明記されておりますが、具体的な内容については触れられていないようです。</p> <p>単独処理浄化槽の高度合併処理浄化槽への切り替えが必要であることは明白ですが、新たな政策を行わない限り必要な改善は進みません。</p> <p>移住者が新規に空き家へ入居される場合には、移住サポートセンターから補助金制度の説明等を十分に行い、合併処理浄化槽への切り替えを促して頂きたいと思えます。また、近年空き家を企業の寮代わりに使用する例が増えていますが、そのような建物使用においては既設の浄化槽の能力は十分ではありません。行政による適切な指導が必要です。</p> <p>その他、洗剤の種類と使用量の制限等を進めている自治体もあります。制限までは難しくても広報活動やキャンペーンを行っても良いのではないのでしょうか。</p>	<p>安心安全で住みよい環境づくりには、町の面積の大半を占める森林の保全や、水源の涵養、下流域へ適切な水量で綺麗な水を届けることなど水源地域としての役割や責任を果たすことが重要であると考えます。これらの目標を達成するために、下記の事項について取り組んでいきます。</p> <p>単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えは、白川町合併処理浄化槽設置整備事業補助金制度等により、撤去費等の補助を含めた支援を行っているところであり、普及率は75.2%となっています。</p> <p>合併処理浄化槽の性能は、日々進化しており高度処理が可能な合併処理浄化槽も普及しています。性能向上に対応して補助内容を多様化するなど検討し、更に合併処理浄化槽普及に向けた支援を行うと共に、広報しらかわ、ホームページ及びケーブルテレビ等を通じて制度を周知し、高度処理型合併処理浄化槽の普及に努めます。</p> <p>空き家については、移住者用の住居や企業の寮などに活用されています。移住希望者については一般社団法人白川町移住交流サポートセンターと連携し、合併処理浄化槽設置補助の制度を説明するなど適正な下水処理の推進に努めます。</p> <p>企業の寮などの利活用については、住宅の改築等の申請の際に合併処理浄化槽への切り替えや人槽変更を依</p>

	<p>第3 産業の振興 第5 交通施設の整備、 交通手段の確保</p>	<p>②の水量の問題はより複雑です。今回の計画においても森林整備は触れられていますので、ぜひ健全な森林整備を進めて頂きたいと思います。一点気になるのは道路の整備についてです。</p> <p>「利便性の良い町をつくるには、道路の整備が最大の課題である。」</p> <p>「道路改良、舗装、林道開設について更に整備を図る必要があることがわかる。」</p> <p>「特に重要な主要地方道の改良については、早期に全線2車線拡幅改良ができるよう」</p> <p>等と触れられていますが、安易に林道の開発、道路の整備を進めた場合、路面や側溝を通してより急激に雨水の排水が進むことになり、森林の保水力はさらに低下すると考えられます。道路がいくら立派になったところで、引き換えに河川の環境が悪化するようでは、白川町の価値は低下するだけです。目先の利便性に囚われず、財政状況も踏まえて持続可能で魅力的な町造りのための整備開発を進めて頂くことを希望します。</p>	<p>頼し適切な処理を指導すると共に、年1回実施することが義務付けられている法定検査の結果を通じて注視し状況に応じて指導しています。</p> <p>合併処理浄化槽の健全な状態を維持するための洗剤等の使用方法については、設置業者及び清掃業者を通じて管理者に周知していますが、町としても水質環境悪化防止の観点からイベント等を活用して周知していきます。</p> <p>東濃ひのきのまちである本町は、林業振興と森林環境保全の双方について、森林組合や白川市場など関連組織と連携しながら取り組んでいきます。</p> <p>林道や作業道をはじめとした林業施設は、森林の定期的で健全な整備や施業の効率化、適正な管理に欠かすことのできない重要な施設です。森林所有者や林業事業者の主体的な管理・活用を推進すると共に、効率的で森林整備に繋がる路網整備を、有利な補助制度を活用しながら実施します。</p> <p>広範囲で効率的な森林整備を推進することで、水源の涵養や土砂の流出を防止するなど森林の多面的機能を十分に発揮させ、健全な森林の保全に取り組んでいきます。</p>
--	---	--	---